

組合だより

2014. 1. 6 発行 第 153 号

～ 年頭にあたって ～

理事長 今井一彦

組合員の皆様 新年明けましておめでとうございます。

健やかに新しい年をお迎えのことと思います。私、理事長に就任し3度目の新年を迎えましたが、この間組合員の皆様には組合活動に多大なご理解とご協力をいただきました。

特に役員、委員の皆様には組合事業について日頃より意見、提言をいただくとともに事業推進に協力願い、心から感謝を申し上げる次第です。

さて、当組合は、昭和38年年9月に創立されてから50周年の記念すべき年を迎えました。来る1月15日に札幌ホテルヤマチにおきまして、『組合創立50周年記念・平成26年新年交礼会』を開催する運びとなっております。当日は、多数の組合員皆様のご来席をお待ちしております。よろしく願いいたします。

昨年を振り返りますと、国の内外を問わず、いろいろな出来事がありました。その主なものを挙げますと、秋の台風で被害が甚大であったこと。伊豆大島で記録的大雨をもたらした、土石

札幌鉄工関連協同組合

・TEL 661-2648 ・FAX 665-1408

<http://www6.ocn.ne.jp/~s-tekku/>

E-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

流が民家を襲い、17人が死亡、行方不明43人と痛ましい被害がありました。また、京都でも嵐山の渡月橋が冠水するなど大きな被害がありました。国外においても台風30号(最大風速105m)がフィリピンを襲い、950万人被災、死者1774人をもたらしました。

この夏の日本列島は、猛暑が直撃。日中気温観測史上最高の35度以上が連日続き、27地点で熱中症の症状で多数病院搬送になりました。自然災害とは申せ、地球温暖化の影響が大きいと報道されておりますが、これほどとは思いませんでした。

政治関係では、夏の参議院選挙で多数政党乱立の中で自民党が圧勝しました。その後この選挙戦を巡り、選挙区ごとの1票の価値に最大で4.77倍の格差があり、2の弁護士グループが47都道府県の全ての選挙区で選挙の無効を求める訴えを全国の高等裁判所と高裁支部に起こしました。1票の格差を巡っては、最高裁が衆議院について、去年の選挙は憲法違反の状態だという判決を言い渡し、格差の解消に向けた抜本的な取り組みを国会に求めました。7月の参議院選挙については、全国14の裁判所で判決が出る

ことになっていて、裁判所がこれまでの国会の取組みをどのように判断するのか注目されています。

安全保障にかかわる機密情報を漏らした公務員らへの罰則を強化する「特定秘密保護法」が、参院本会議で賛成多数で可決され成立されました。投票結果は賛成130票、反対82票。同法は12月中に公布され、公布から1年以内に施行されます。特定秘密保護法は、防衛や外交など4分野の機密情報のうち、特に漏えい防止が必要なものを閣僚らが「特定秘密」に指定する。これを外部に漏えいした公務員らの罰則を最長懲役10年とし、現在の国家公務員法などの罰則より重くすると云うものです。

生活では、石油価格等の高騰でガソリンが160円台となりました。本年4月から、消費税率を8%に引上げることを閣議決定されました。

明るいニュースでは、プロ野球で創設9年目の東北楽天イーグルスが初優勝し、被災地東北に希望を与えました。また、2020年のオリンピックが東京に決定(60:36で圧勝)されました。世界文化遺産に富士山、三保の松原も含めた一括登録が決まりました。

日本産新型ロケットであるイプシロンロケット打ち上げの成功やボイジャー1号が人工物では初めて太陽圏脱出するなど宇宙産業の話題も目が離せませんでした。最近では、その年の話題となった新語・流行語を決定する流行語大賞

に、予備校講師・林修氏の「今でしょ!」、NHK 連続テレビ小説『あまちゃん』の「じえじえじえ」、TBS 系連続ドラマ『半沢直樹』の「倍返し」、東京五輪招致のプレゼンテーションで滝川クリステルが日本を PR する際に使用した「お・も・て・な・し」の 4 言葉が、今年 30 回の節目での大賞に選ばれました。

さて、今年はどうのような年になるのか、東日本大震災から早 3 年が経過しようとしておりますが、被災地の復興はまだ道半ばにあるうえ、日本経済は長引くデフレから中々抜け出せず、中小企業の景気回復に向けた道筋は多難な状況が続くと思われます。

道内経済は依然として景気回復を牽引するような明るい話題が見えない状況にあります、我々中小企業は生き残るため懸命の努力をしております。今冬も取り組まなければならない問題が「冬の節電」です。北海道の寒い冬、電力が不足すれば生活や経済活動に重大な影響が懸念されます。何としてもこの冬を乗り切るため、引き続き、計画停電を含む停電を回避する取組について更なるご協力をお願い致します。組合員の状況を見ますと、この厳しい経営環境の中、これまで培われた知恵と工夫を凝らし、昨年 1 社の脱落もなく全組合員が揃って新しい年を迎えられました。何よりも喜ばしいことです。今年もまた組合員同士連携し合いながら頑張っていきたいと思ひます。

終わりになりますが、本年は甲午（きのうま）で、経済的には変化が激しいと云われております。まさしく変動の年になるのではと思いますが、組合員の皆様には、今年も組合員活動に一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、この新しい年が皆様方にとってより良い一年になりますよう、心からご祈念申し上げます新年のご挨拶といたします。

（東邦交通(株) 代表取締役）

～ 2014 新年挨拶 ～

安全衛生協力会会長
花田一彦

新年あけましておめでとうございます。組合員、安全衛生協力会会員の皆様におかれましては、清々しい気持ちの中で新しい年をお迎えのこととご推察いたします。日頃は、当協力会の運営に對しまして多大なるご協力とご支援をいただいておりますことを、改めまして感謝申し上げます次第であります。

昨年は、北海道では豪雪や暴風雪、本州では猛暑、台風や竜巻などの自然現象による災害が各地で発生し大きな被害をもたらした、多くの人命が失われました。たいへん痛ましい事故も発生し、人間の力ではどうすることもできない、自然の猛威を感じた年でした。

一方、明るいニュースといえば、2020 年夏季東京オリンピック、パラリンピックの開催が決定いたしました。開会式までまだ 6 年も先のことですが、オリンピック開催による経済波及効果は全国で約 3 兆円、およそ 15 万人の雇用を生み出すと試算されているようです。札幌でもサッカー競技が予定され、また道内では直前合宿などの誘致活動が予想され、今後の経済の活性化と消費の拡大に期待をしているところであります。

私は昨年 4 月の役員改選により大役を仰せつかり、役員の構成も新体制となりました。今後も皆様のお役に立てるよう、誠心誠意頑張つてまいりたいと思ひますので、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。最後になりますが組合員、安全衛生協力会会員皆様のますますのご発展、ご健勝と今年一年皆様にとりまして、よい年でありますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

（(株)花田鉄工所 代表取締役）

— あとがき —

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお祈り申し上げます。

（事務局一同）